

向井沙世

パーカッションリサイタル Prologue



2023 10 / 21 土

15:00開演 / 14:30開場

WAKOゲバントホール

Program

SyNc / Gene Koshinski

Les réminiscences Tchaikovsky au Marimba

「回想 マリンバのためのチャイコフスキー」 / Nikkie Zavattero

Catching Shadows / Ivan Trevino

チケット

2,000円 全席自由 学生 1,000円

チケットぴあ Pコード 250-319 ゲバントホール 082-503-1711

一般社団法人 Spinart 050-5218-8525

guest Marimba Twins



出演者プロフィール



向井沙世 *Sayo Mukai*

香川県小豆島出身。
10歳から打楽器を始める。高松第一高等学校音楽科、エリザベト音楽大学音楽学部演奏学科打楽器専攻卒業。これまでに打楽器を川向由起子、何森博子、小川裕雅、森洋太、マリimbaを神谷百子各氏に師事。第33回香川ジュニア音楽コンクール銀賞(部門最高位)。第35回高松第一高等学校音楽科定期演奏会に出演。2021年、西日本打楽器協会の推薦を得て全日本打楽器連盟フレッシュコンサートに選出。第27回おきでんシュガーホール新人演奏会入選。現在エリザベト音楽大学に研究生として在籍し、アンサンブル、オーケストラの客演など幅広く演奏活動を行っている。

Facebook



Instagram



Marimba Twins

マリmbaツインズ 第1回スイス打楽器コンクール 2019 《デュオ・トリオ部門》優勝。広島県出身。9歳よりマリmbaを始める。15歳まで、広島ジュニアマリmbaアンサンブルのメンバーとして、日本国内で年間約90回のコンサートを行う。台湾、中国、モンゴルでも演奏。2019年2月渡仏。ストラスブール音楽院スペシャリゼーションコースに入学し、エマニュエル・セジョルネ氏に師事する。フランスではマリmbaをはじめ、ピブラフォンや民族打楽器など幅広く打楽器を学ぶ。二人とも公益財団法人ヒロシマ平和創造基金より、奨学金受賞者に選ばれる。

真歩(妹)

2016年、インドネシア・ジョグジャカルタへ演奏訪問。サナタ・ダルマ大学のコンサートホールにて日本中継される中、国際ソロデビューを果たす。2017年、広島交響楽団とコンチェルト協演。(オーケストラシリーズ第35回広島) 2018年、第24回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション優秀賞・第2位。2020年、フランス・レスタ社より「Jeune talent 2020」受賞。2021年、第8回ベルギー世界マリmbaコンクール準優勝。今回の受賞は2007年以来・14年ぶりとなる日本人第2位受賞。
ヤマハミュージック契約アーティスト

真知(姉)

2017年、台湾で行われた第1回台湾国際打楽器大会コンクールにおいて第2位を獲得し、台湾国立コンサートホールで国際デビューを果たした。2021年、ベルギーの第8回世界マリmbaコンクールにて第4位、及び課題曲「最優秀演奏賞」を受賞。2022年、シュツットガルト世界マリmbaコンクールで日本人初優勝し、日本人として初となる優勝、委託課題曲「最優秀演奏賞」と「観客賞」を受賞し、同時に3つの賞を受賞したのは同コンクール初となった。Kolberg契約マレットアーティスト。

今後のフレッシュリサイタルシリーズ

Vol.2 2024年1月8日(月・祝)～園部真秀ヴィオラリサイタル～